

『やさしい 建築構造設計 演習問題集』 第1版第1刷 読者の皆様へ

本書の第1版第1刷（2023年11月20日発行）に下記の誤りがございました。ここにお詫びして訂正いたします。

最終更新日： 2026年1月6日

株式会社学芸出版社 企画編集部

問題集 本体

ページ	セクション	箇所	誤	正
83	4.6 鉄骨造・柱	圧縮力+曲げモーメントに関する検討 手順1 曲げ応力度 σ_b の式	σ_b （長期）= M/A σ_b （短期）= M/A	σ_b （長期）= M/Z σ_b （短期）= M/Z

綴込み別冊 解答解説冊子

ページ	セクション・問題番号	箇所	誤	正
1	2・1 荷重 問題1 ①、②	当てはまる語句	① 固定 ② 積載	① 積載 ② 固定
14	4・7 接合部 問題4	ウェブ部の検討 手順1 有効長さ $l =$ の数式内のスカラップの数値	スカラップ36mm	スカラップ30mm
18	5・2 2次設計 問題5 (5)偏心率 R_e	$r_e = 30\text{mm}/248\text{mm}$ 式の偏心率の記号	r_e	R_e
19	5・4 2次設計 問題2 ②	3行目・4行目にある式の右側	2800 2800	2800 Θ 2800 Θ
20	5・4 2次設計 まとめ 問題3(4)	崩壊機構の図内 1階の層間変位	$\delta 2 = 4\Theta$	$\delta 1 = 4\Theta$